

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス大網白里教室		
○保護者評価実施期間	2025年2月5日		～ 2025年3月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年2月5日		～ 2025年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動プログラムに沿って活動ができ、室内でたくさん体を動かせる。	始まりのあいさつでは、日付や曜日の感覚がわからない児童と一緒に確認している。運動した後は、読み聞かせや、フラッシュカードで静かな活動で落ち着けるようにしている。一人一人の発達に応じて、補助をしている。	子ども達のやりたい気持ちを尊重しながら、運動のプログラムを考え自発的に参加できるようにしていく。小さな達成感を積み重ねていけるようにする。
2	視覚支援が行えるように、玩具など教室にある備品の写真ファイルを作成し意思伝達ツールとして活用している。	指差しと同時に「貸して」など言語を合わせて一緒に確認し発語を促している。マカトンサインを使用し「待つ」「座る」「一緒に」など言語だけではなく視覚から理解できるように意識している。	遊びの中に、形や絵を通して日常生活で使われる行動や名前を覚えられるように取り入れていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の研修が少ない。	職員全員が研修へ参加できる時間を確保する事が難しかった。	職員のスキルアップと技術向上に向けて、外部研修や内部研修の充実を図っていけるよう時間確保できるよう業務の見直しを行っていく。
2			
3			